

MELON の夏イベント特集

昔なつかしい夏のエコ

MELON では冷房の使用を抑える夏のエコを呼びかけるために、夏季限定でうちわのペイントを実施しています。今年のテーマは「昔なつかしい夏のエコ」、略して「なつエコ」。

竹製のうちわにペイントしてもらい、できあがったうちわと一緒に持ち帰ってもらうチラシには「なつエコ」情報をたっぷり盛り込みました。



©MIC

例えばくらしの中にすだれを取り入れる、体を冷やしてくれる夏野菜を食べる、うち水をする。それから耳で涼をとる「風鈴」、目で涼をとる「水盆」に「透かしうちわ」。

小さな巾着マイバッグ

9月7日（日）、勾当台公園市民ひろばで行われたエコフェスタ 2008 の MELON ブースで、今年もマイバッグのペイントを実施しました。今回はお子さんにも使いやすい、小ぶりの巾着バッグを用意し、布描きクレヨンでペイントしてもらいました。布描きクレヨンの場合は仕上げにアイロンをかけて色を定着させます。

できあがったバッグを渡すと、さっそく買ったものを入れて肩にかけ、会場をまわる子どもたちもいました。



うちわペイントは骨組みが竹製なところも人気です

昔の人々は、五感を使って涼を感じる知恵をたくさん持っていたのですね。うちわペイントとあわせてこの「なつエコ」情報も大変好評でした。

ガラスエッチングであき瓶リメイク

MELON ではガラスのエッチング講座を実施しています。9月11日（木）には、中山小学校社会学級であき瓶にエッチングをする講座を行いました。講座では粘着シートを図案通りにカッターで切り抜き、切り抜いたシートをあき瓶に貼り、その上にエッチングクリームを塗ります。エッチングクリームは15分ほどおくとガラスを腐食させ、すりガラスのように模様が描けます。

「ただの瓶なら捨てるけど、こうすれば使うわ」と大変好評で、さらにエッチングクリームは容器に戻して何度も使えるため、家でも取り組んでみたいと皆さんの関心が集まりました。



真剣にイラストを描く子どもたち

10月から仙台市でごみ処理費用の有料化が始まることもあり、瓶だけではなく身の回りの不要なものを利用してごみを減らしましょうと呼びかけると、皆さん深く頷いていたのが印象的でした。



終了後、できあがった作品に歓声があがりました